

## 2. 次期HPの要検討課題 (素案)

\* 8月26日の会議の結果及び、「Q & A」他を基に追加・修正

2017年9月15日 TM

No.	課題	要検討項目、コメントなど	開始/終了日 責任者・担当	備考
1	実行体制	(1)名称、位置づけ(協議会の案件又は、広報部会の案件か)、組織体制 (2)参加者:三役、広報部会、まちづくり委員、大学など、コラボ方式		
2	前提条件	(1)対象範囲 ①日の里 Facebook は、検討の対象外 (2)現行HPの投稿記事は移行しない。⇒必要に応じて次期HPへ“手入力”		
3	プロジェクトの活動方針など * 組織運営はプロジェクト方式 * プロジェクトの目標を設定し 実現性を確保	(1)プロジェクトの目標の設定 ①「HPの機能」・品質 ②工期 ③費用など (2)実現性を確保するためのプロジェクトの組織運営 ①「開発工程」を基に計画志向 ②責任と権限、手続き ③プロジェクト リスクマネジメントの視点 ④プロジェクトの可視化 ⑤HPの活用 ⑥協議会の規約(精神)に基づく、プロジェクトの組織運営 など		* 「HPの機能」とは、 No.9~15を指す
4	HPの目的・目標・必要性 * HPは何故、何のために存在 * HPの目的・目標は何故必要	(1)まずは、協議会の規約(目的など)及び、組織図を基に、プロジェクト メンバーの認識合わせ (2)現行HPの資料を基に、目的・目標など再設定行る。 * HPの目的・目標は、「HP機能」や「レビュー・承認」の際の“指標”		
5	HPの枠組み、性格づけ * 基本は現行HPの発展系	(1)HPは、まちづくり総合型(住民参加、日々更新など)とする。 * 他の地区コミュニティのHPを参照		
6	開発スケジュール * 基本スケジュールは、 ①プロジェクトの目標確保のため ②一旦決めたら原則変更しない	(1)基本スケジュール ⇒ 主要“項目”の開始/終了時期の明示 ①目的・目標 ②“HP機能”の合意案 ③ <b>HP事業者の確定</b> 、製作開始時 期(プロトタイプング) ④HPの製作の完了 ⑤準本番開始 ⑥本番開 始など番移行など (2)実行スケジュール⇒会議の日程、作業項目、役割分担などを含む		(1)No.6まで「基本構想」工程 (2)現行HPでは、見切り発車、 後追い方式が多々発生 * 短工期のため、やむなし
7	現行HPの意見、提案などを、 次期HPへ反映させる	(1)まちづくり委員会の「ミニワークショップの“意見”」及び、事務局のHP 関連資料などを基に進める。		
8	HPの概念図(全体像)	(1)現行HPの資料を参考に、素案あり		

No.	課題	要検討項目、コメントなど	開始/終了日 責任者・担当	備考
9	「HPの機能」*No.9~15 メニュー構成	(1)現行HP、事務局案などを基に、素案あり		
10	トップ画面の構成	(1)トップメニュー、お知らせ、新着情報、行事予定など (2)一部、素案あり		
11	投稿機能（画面）	(1)事務局案をベースに、素案あり		
12	投稿記事表示機能（画面）	(1)事務局案をベースに、素案あり		
13	管理データの採取機能 （統計資料）	(1)アクセス件数、投稿件数など (2)管理用の画面、帳票		
14	(1)HP投稿者とセキュリティ 対策 *運用面 (2)HP投稿権限の付与機能	(1)HP協力員等の“投稿権限の付与”に関する機能、運用管理体制を含む (2)HP投稿記事に対する、住民クレームの対応策（状況・原因・対策） (3)HP管理者（事務局）の効率的な作業のための支援機能（画面、帳票類）		
15	HPのパソコン用、スマートフォン用の専用画面	(1)パソコン、スマートフォン双方の専用画面の使い勝手の確認 *WordPressなどCMSの機能に依存		
16	(1)HP事業者の要件 <b>(2)HP事業者の選定</b> *将来的にも日の里のまちづくり の良きパートナーとの位置付け 「Win-Winの関係」 <b>(3)見積依頼など</b>	(1)工期の確保 (2)品質の確保 ①内部設計・製作品質 ②WordPressなどCMSの使用 ③レンタルサーバ（ハードウェア全般）など (3)本番移行後の保守体制 (4)妥当な費用 (5)事業の継続性に関する対応策 など		
17	<b>(1)HP事業者との仮契約</b> <b>(2)発注仕様書</b>	(1)HP事業者との会議 プロジェクトの目標や進め方、課題などの情報共有 (2)発注仕様の擦り合わせ		
18	HPの試作品（プロトタイプ ング）及び製作・テスト	(1)試作品を早期に作成し、機能、使い勝手の検証 *HPの質、工期の確保 ⇒本番移行後の仕様変更は、費用増となる。		
19	総合テスト	(1)総合テスト計画の作成 *HP事業者と協議会との共同作業、HPの耐久テストを兼ねる。		

No.	課題	要検討項目、コメントなど	開始/終了日 責任者・担当	備考
20	本番開始	総合テストの結果、本番移行の準備状況を基に、本番開始の“可否判定”		
21	次期H P基本計画書の作成	(1)計画書の構成、目次建て、作成 ⇒ 検討会 ⇒ 手続き *可視化、極力、簡素化		
22	準本番実行計画の作成	(1)目的、必要性など (2)実行計画の作成		
23	本番移行計画の作成	(1)目的、必要性など (2)実行計画の作成 本番移行後の役割分担 ①操作説明書の作成 ⇒H P 事業者 ②操作説明会の開催 ③H P 投稿者の権限の付与（個人単位のID/パスワードの発行） (3)H P 利用規約、H P 投稿のガイドライン（指針）の見直し改定など		
24	H Pの維持管理体制（保守）	(1)H P 維持管理（保守）の計画書の作成 事務局、広報部会、H P 事業者などとの役割分担、実施事項など		
25	H Pの啓発活動の計画案	(1)協議会のリーダ層、事務局、広報部会、広報部会員、H P 協力員などの体制と役割分担、実施事項など (2)計画案の作成		
26	その他			